

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		120601 公共建築物修繕計画推進事業		担当部課	部課コード	120600	04-2998-9176		
事業コード		120601		建設部	営繕課				
開始年度		18 年度		終了年度	年度				
グループ		修繕計画グループ							
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加			
	分野別計画・指針	根拠法令							
	関連・類似事業	建築基準法							
	総合計画の体系	章	行財政運営	節	行政経営	基本方針	総合計画の実現に向けた計画行政を推進します		
事業開始の背景	建築物については、築後30年を経過すると急激に劣化が進行するとされており、所沢市の公共建築物においても築後30年を経過するものが増加していくことを踏まえ、建築物の劣化が進行する前の予防保全に取り組むため「所沢市公共建築物修繕計画」を平成18年に策定した。この修繕計画は、市の上位計画である総合計画をはじめ、各分野における施設整備計画との整合性を図りながら推進する。								
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	修繕計画により、建築物の修繕を計画的に進行管理し、単年度に修繕工事が集中する事態を避けて財政負担を平準化するとともに、既存建築物の延命化を図り有効活用していく。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	29	件			
	修繕計画に基づく工事予定件数			平成 27 年度	28	件			
事業の具体的な内容及び実施方法	修繕計画の進捗状況、及び各施設の改修工事等の計画と整合を図り、修繕計画書を作成する。 修繕計画に基づく次年度工事の予算金額の見積を行う。 修繕計画の進捗状況を関係する部署に報告する。 各施設で実施した工事・修繕経歴(データ)を修繕計画策定システムに入力する。 修繕計画に基づく工事の費用については、施設所管課において予算計上している。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			302	302	302			
	決算(見込み含む)			302	302				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費	2.75 人	23,983	2.50 人	21,650				
	事業費合計			24,285	21,952				
財源内訳	一般財源			24,285	21,952	302			
国・県支出金									
その他()									
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	修繕計画に基づく工事予定件数		件	29	28	22		
		修繕計画に基づく工事実施件数		件	19	24			
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	修繕計画に基づく工事実施件数		件	目標値	29	28	22	
					実績	19	24	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図 <input type="checkbox"/> 実績縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	66	86	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	修繕計画の対象となっている施設について、所管課との協議や現地調査をした上で優先すべき工事を検討した。これにより、緊急に修繕を必要とする施設の優先順位に適した計画が作成された。				緊急に修繕が必要となった施設の所管課からの要望や、施設の劣化状態から28年度以降に修繕を行うこととなった工事があり、当初計画されていた修繕計画を再度調整したことで、実施件数が24件となった。				
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	建築後30年を経過する施設が多くなることから、緊急を要する工事も増加が見込まれるため。			
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		修繕計画に基づく工事の費用については現在の所沢市の財政状況を勘案し、現状維持とする。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性				
	施設所管課との協議等の外、修繕計画の計画金額の精度を高めるため、算出方法の見直しや、積算するためのデータの一部修正を行った。				建築後30年を経過する施設が多くなることに加え、財政状況により先送りになっている施設の工事などを勘案し、改めて計画の見直しを図る必要がある。				
評価日	H28.8.8		評価者職氏名	営繕課長 森田 幸夫					
環境影響	有益な環境影響	予防保全による既存建物の良質なストック化		有害な環境影響を及ぼす原因活動	修繕工事の施工		規制を受ける環境法令等	無	
							緊急事態	無	